

様式第1 新規届の記載例

様式第1 (法第33条の2)

※点線で囲まれた枠内が、記載の必要な箇所です。
※欄外の注1～6を確認の上、記載してください。

特定国際種事業届出書

届出日を記載してください。

2018年 6月 3日

環境大臣 殿
経済産業大臣 殿

届出者
住所 〒 〇〇〇-〇〇〇〇
千代田区霞が関〇-〇-〇
氏名又は名称 (記名押印又は署名)
環境産業株式会社
代表者の氏名 (法人の場合のみ)
(記名押印又は署名) 代表取締役 経済 太郎

特定国際種事業を行いたいので、絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律第33条の2の規定に基づき、次のとおり届け出ます。

氏名又は名称	環境産業株式会社 (法人番号: 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇)	
代表者の氏名 (法人の場合のみ)	経済 太郎	
住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 千代田区霞が関〇-〇-〇	
連絡先	電話番号: 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 Eメール: 〇〇〇〇〇〇@〇〇.〇〇.〇〇	
特定器官等の譲渡し 又は引渡しの業務を 行うための施設	名称	様式第1別紙参照
	所在地	〒
	連絡先	電話番号: Eメール:
特定国際種事業の対象とする特定器官等の種別	う み が め 科 の 甲	
譲渡し又は引渡しの業務を開始しようとする日	2018年 6月 20日	
特定器官等の在庫量	背 甲	1斤 (0.6 kg)
	肚 甲	2斤 (1.2 kg)
	縁甲 (ツメ)	斤 (kg)
	端 材	斤 (kg)
	半加工品	斤 (kg)
	合計	3斤 (1.8 kg)

- 注1 届出は、事業を開始しようとする日より前にあらかじめ行うこと。
2 用紙の大きさは日本工業規格A4とすること。
3 「氏名又は名称」欄は、法人にあっては上段に法人の正式名称を、下段に法人番号を記載すること。個人事業主にあっては上段に個人の氏名のみ(屋号は認められない)を記載し、下段の法人番号記載は不要。
4 「住所」欄は、法人にあっては主たる事務所の所在地を記載すること。個人事業主にあっては個人の現住所を記載すること。
5 「特定器官等の譲渡し又は引渡しの業務を行うための施設」欄には、業務を行う施設(買取りや製造のみを行う施設も含む)が複数ある場合は、様式第1別紙を用いて提出すること。その場合、本欄「名称」欄に「様式第1別紙 参照」と記載すること。
6 「特定器官等の在庫量」欄は、届出日現在、うみがめ科の甲を既に保有している場合には、その重量を記載すること。施設が複数ある場合は、全施設の合計在庫量を記載すること。なお、特定器官等の特徴が分からない場合は、合計欄のみの記載で構わない。